

2026 年 6 月 28 日

活動報告書（4 月～6 月）

プロジェクト名: Campus Crew

作成者: 佐藤雅也

1. 4 月～6 月の目標

1. マッチング SNS サービスの作成
2. チーム内の技術力の向上
3. 新歓活動

2. 活動内容とその成果

1. マッチング SNS サービスの作成について。

開発中の SNS デモ版が完成し、現在 web 上に公開している。CampusCrew 関連のドメインが既に他者によって取得済みであったため、サービス名は当初の案の”Campus Crew”より変更し、”unibaton”に改めた。現在は完成したデモ版のテストを実施中で、10 人程度のユーザーで検証を行っている。



(1.unibaton のフィード画面)

2. チーム内技術力の向上について。

新年度の新歓活動に伴い、新たなメンバーが加入したことから、チーム全体の技術力を向上させる取り組みを行った。具体的には

1.ハッカソンの開催

今回のハッカソンではテーマを“プロジェクト内で利用できるシステム”とし、2人4チームに分割してコンペティションを行った。結果として、メンバー間の交流を促しつつ、各メンバーがチーム開発の基礎技術を身につけることができた。

2.AI エージェントを利用した開発の促進

メンバーに AI エージェントの利用権を付与し、モダンな開発スタイルの学習を進めた。特に、新規のメンバーに対しては、まずは AI エージェントを利用してもらうことで、開発に対してのハードルを下げ、プロジェクトへのコミットを行いやすくする効果があった。

3.新歓活動

新歓活動の結果立ち上げ時の7人より3人参加し、現在プロジェクトには10人が参加している。



(2.新歓活動の様子)

3. 今後の活動予定

7月に関してはテスト期間のため、特に活動は行わない

8月には開発済みの unibaton を学内の団体に導入提案を行うと同時に、サービスのブラッシュアップを行う。また、8月から9月にかけてもう一度プロジェクト内でハッカソンを実施し、メンバーの技術的な成長度合いを測る。

9月からは導入団体から取得したデータをもとに、サービスの改善及び機能の再検討を行う。